

第62回北海道高等学校登山選手権大会 審査員講評

1 体力

男子

- ・全体的によく歩いていた。
- ・1日目：行動離脱2チーム（ロープウェイで下山）、隊離脱2チーム
- ・チーム行動では1チームが規定時間の110分を6分オーバーしたため、減点した。
他のチームはすべて規定時間以内であった。
- ・2日目：リタイア1チーム、サブザック行動3チーム

女子

- ・全体的によく歩いていた。特に全装行動のチームはしっかり歩いていた。
- ・サブザック行動5チーム（2日間とも）
- ・チーム行動では、すべてのチームが規定時間以内でチェックポイントを通過した。
- ・荷物の重さにだいぶ差があった。荷物の精選によって、もう少し荷物を軽くしたほうが良い。

2 歩行

- ・1日目は十勝岳からの下りなど、2日目は旭岳の下りなどで審査を実施した。
- ・しっかり歩いているチームが多かったが、スリップや尻もちなどで減点があった。
- ・今大会は歩きにくいザレ場も多くあったが、今後も経験を積んで歩行技術を向上させて欲しい。

3 装備

- ・雨具、防寒具、防寒シート、計画書、真水、ラジオ、ペンチ、テーピング、体温計、カットバン、消毒薬をチェックした。
- ・ヘッドランプを持っていないチームが4チームあった。非常時に日没後にも行動することがあるので、必ず持つて行くこと。
- ・計画書を持っていない選手がいた。せっかく展望図なども作成しているので、行動中に活用できるようにすること。
- ・手袋などを手に持って行動しているチームがあった。

4 設営・撤収

- ・時間内に完成しないチームは4チームあった。
- ・ペグの強度不足などで減点があった。
- ・今大会では撤収審査を実施したが、ほとんどのチームに減点はなかった。

5 炊事

- ・各チームよく工夫されていた。
- ・衛生シートで減点があった。また、レトルトのみで減点されたチームがあった。
- ・火気の使用時に手袋をしていないチームがあった。

6 気象

- ・よく書けているチームが多かったが、まったく書けていないチームもあった。よく練習して欲しい。
- ・web ページで審査項目も公開しているので参考にすること。

7 計画・記録

- ・計画書と記録書については、学校ごとに減点した項目を伝えた。今後の参考にして欲しい。

8 行動中テスト

- ・2日間で山名や花の名前など基本的な問題を20問出題した。
- ・コンパスの使い方などが基本的なことが出来ていないチームもあった。

9 ペーパーテスト

- ・web ページで問題と解答を公開しているので参考にすること。

10 パーティシップマナー

- ・ゼッケンを帽子の正面にきちんと付けていないチームがあった。減点している。

11 その他（今大会では減点していないが、今後は減点の可能性がある事項）

- ・起床時間、就寝時間を守っていないチームがあった。話声が聞こえてきた。
- ・下山後に普通にスマホを使用しているチームがあった。
- ・行動中に上着のファスナーを全開にしたり、気温などに合った服装をしていない選手が複数いた。

審査項目には、それぞれの意味（理由）があります。そのことを良く理解して、登山技術の向上を目指して、特に安全登山の技術が向上するように、各学校で取り組んでください。

2日間晴天に恵まれ、初夏の大雪山と十勝岳連峰を登るととても素晴らしい大会となりました。3年生は引退する生徒が多いと思いますが、またいつか山でお会いしましょう。最後に、当番学校の旭川東高校の皆さんにあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

（文責 審査委員長 小池圭太）